

平成26年6月19日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 中村 芳隆 様

那須塩原市議会 第2班 班 長 高久 好一  
記録者 藤村 由美子  
齊藤 誠之  
若松 東征  
人見 菊一

下記のとおり報告会を開催いたしましたので、報告します。

### 記

1. 日 時 平成26年5月15日（木）午後6時30分～7時35分

2. 会 場 西公民館

3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

高久 好一 （班長）  
玉野 宏 （副班長）  
櫻田 貴久 （司会者）  
眞壁 俊郎 （平成25年12月・26年3月定例議会報告）  
吉成 伸一 （議会活性化検討特別委員会報告）  
玉野 宏 （放射能対策検討特別委員会報告）  
藤村 由美子 （記録）  
齊藤 誠之 （PPT操作、記録）  
若松 東征 （記録）  
人見 菊一 （記録）

#### 【応援議員】

星 宏子、鈴木 伸彦、磯飛 清、君島 一郎、金子 哲也

4. 参 加 者 市民6名（男性6名、女性0名）

## 5. 主な意見・要望

### 質疑・応答

#### <定例会審議内容・結果について>

Q：内容があっちへ行っちゃってこっちへ行っちゃって、説明を聞いてもちんぷんかんぷん。1号議案とか5号議案が同意ですと言われてもわからないので質問できない。重要な内容の中でこういうことを討議されましたので報告しますが皆さんどうですか？という問いかけがあれば質問できる。

A：貴重なご意見ありがとうございます。次回の議会報告会までに生かしたいと思います。

#### <放射能対策検討特別委員会活動状況報告について>

Q：除染のことについて、分譲地の公園にも手を伸ばしていくとお聞きしたのですが、方向付けはどうなっているのか。

A：分譲地は約400か所あります。その中で0.23を超えているところで、かつ、希望している地域があれば除染するという形をとっている。

Q：ラバーマットは測定して数値が高ければはがした方がいいならば、皆さんのまわりにはこのようなことはないですか？とか確認してほしいし、ホールボディーカウンターを普及させたいので説明を入れてくれるとありがたい。

A：貴重なご意見ありがとうございます。今後の議会活動に反映していきたいと思います。

Q：今年も夏のお祭りがあるので、経路になる道路の清掃をしたい。清掃後の置き場を確保してもらえるとありがたい。陳情に関しては通していただき、ありがとうございます。自分たちでできることはやっへ行こうと計画しているので、できれば協働して一緒に作業ができればいいと考えています。

A：貴重なご意見ありがとうございます。要望として放射能対策検討特別委員会の方に伝えます。

### 意見交換

#### <道路>

Q：4号線の拡張工事のことで三島3地区は非常に困っている。4車線道路が第1種住宅地域に通されれば、我々の自治会が分断される。その上、県道400号の拡張も進んでおり、新4号線となるとところで平面交差する。地下道か立体交差にしないで渋滞緩和ができるのか。中央分離帯ができると一方方向にしか行けないし、4車線になれば、お年寄りや子供は横断歩道を渡れない。

地域住民と国交省の間での説明会をしていただいたが、1回きり。市のほうも地域住民の意見を聞いてほしいし、市議会にも後押しをしていただきたい。  
A：対応できるものがあれば、実態調査とも合わせながら、市民が安心して暮らせる住環境になるように提言ができればいいと思うので、ご意見としてお伺いします。

#### <那須塩原市定住促進計画>

Q：資料に議案に対する賛否の状況がでているが、反対した議員がお二人ここにいるので反対理由を伺いたい。

A：申し訳ないのですが、報告会では個人の意見は言えないことになっています。ご了解いただきたいと思います。

Q：わかりますが、市民も賛成反対あるわけで、どういう意見だったのか知りたい。議会だよりにはほんの一部しかでない。せっかくのこういう場ですから、今後は考えていただきたい。

A：貴重なご意見をありがとうございます。

#### 6. 報告会の運営について

##### <良かった点>

○報告を3項目に分けて行ったことで、質問の範囲が区切られてはっきりしたので、質問がしやすくなった。

○新たな発表の仕方も加わり（プロジェクター）、興味を引くことができた。

##### <改善・工夫を要する点>

○参加者が少ない会場があった。

- （対策）
- ・参加を呼び掛けたが、都合で別会場に参加した人もいた。
  - ・自治会関係者を中心に、住民に参加呼びかけを行う。
  - ・地域により事前にテーマをチラシに載せ、意見を寄せてほしいと投げかけてはどうか。

○発言がなくなり、予定時間を多く残して終了した。

- （対策）
- ・参加者個々に発言を促す工夫があっても良かった。
  - ・参加につなぐ呼びかけ、仕掛けをどう作るか。

○同じ人が毎回来て同じ質問を続けた結果、他の人が質問できない状況があった。

- （対策）
- ・1つのテーマ、意見ごとに区切り、一回りしてからの発言にしよう。

<報告会全体として>

- 報告会という敷居を下げて、答えが決まったものを報告するだけでなく、意見を聞く場にしてはどうか。
- 市政懇談会の運営方法を参考にする。
- 回数を重ねて初めて出てくる知恵や工夫もある。
- 議会報告会として独自の努力が必要である。
- 新人議員の発言の場をつくる必要がある。